

国際産学連携溶接計算科学研究拠点主催 第16回講演会
『船体・鋼橋・車体における溶接疲労安全性の向上技術と力学評価』

日時：2024年3月5日(火) 10:00～17:00

会場：大阪大学 接合科学研究所 荒田記念館

主催：大阪大学接合科学研究所 国際産学連携溶接計算科学研究拠点(CCWS)

参加費：無料

趣旨：CCWSは、溶接シミュレーション技術の実用化、国際連携による研究開発および産業界に向けた人材の育成を目的として2007年に設立され、これまで計15回の講演会と16回の溶接数値解析実習セミナーを開催し、計1691名(実習セミナー参加者284名を含む)の方々にご参加頂きました。本年度は、『船体・鋼橋・車体における溶接疲労安全性の向上技術と力学評価』というテーマで、対面形式で第16回講演会を開催します。講演会中、解析技術と計測技術およびJWRIANなどのソフトウェアデモンストレーションも行う予定です。皆様のご参加をお待ちしております。

問合せ先：ccws@jwri.osaka-u.ac.jp、TEL:06-6879-8645

申し込み：https://www8.webcas.net/form/pub/jwri/ccws_1

申込み締切：2024年2月28日(水) 18:00

『船体・鋼橋・車体における溶接疲労安全性の向上技術と力学評価』講演プログラム

10:00～ 10:10	開会の挨拶：大阪大学接合科学研究所 藤井英俊 所長
10:10～ 10:50	基調講演：大阪大学 大沢直樹 教授 「船舶海洋構造物の疲労強度評価技術の研究動向」
10:50～ 11:30	基調講演：法政大学 内田大介 教授 「鋼橋の疲労強度評価に関する最近の取り組み」
11:30～ 12:10	基調講演：岐阜大学 植松美彦 教授 「鋼板強度レベルやナゲット径の異なる抵抗スポット溶接継手の疲労強度評価」
12:10～ 14:10	技術展示・技術相談&JWRIANなどのソフトウェアデモンストレーション
14:10～ 14:50	招待講演：神戸製鋼所 加納覚 様 「疲労寿命を延伸する全姿勢溶接用LTT溶接材料の開発」
14:50～ 15:30	招待講演：三和ドック株式会社 松崎拓也 様 「LTT伸長ビード角回し溶接補修・補強法による疲労寿命の延伸」
15:30～ 16:10	CCWS研究報告：大阪大学接合科学研究所 麻寧緒 教授 「研究ソフト JWRIAN による溶接疲労安全性と LTT 伸長ビード補強補修法の力学評価」
16:10～ 17:00	技術相談会・名刺交換会

聴講時の注意事項

- ・発熱などの症状や健康に不安がある方は、参加をご遠慮ください。
- ・ご来場の際には、手指の消毒にご協力をお願いします。